

争うよりも愛しなさい

島々を戦場にするな!
沖縄を平和発信の場に!
2.26緊急集会

“Do not Kill!”



日時: 2023年2月26日(日)14時開始

(13:30~知念良吉ミニコンサート)

場所: 県庁前県民広場 (那覇市泉崎1-2)

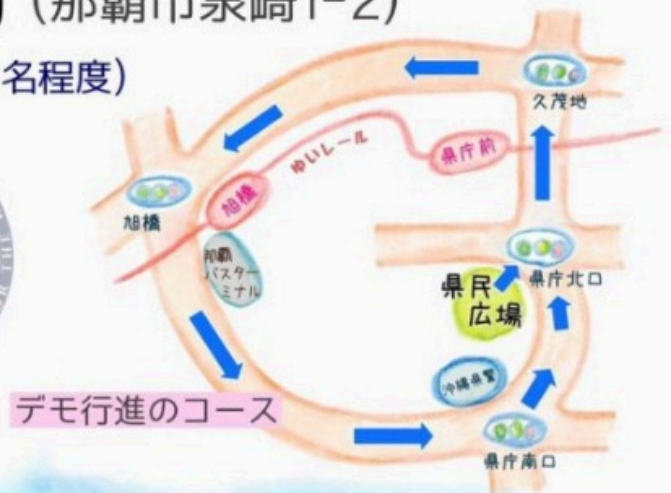
♡ 託児コーナーあります(20名程度)

<プログラム>

13:30~14:00 ミニコンサート

14:00~15:30 集会

15:35~16:00 デモ行進



スローガン

私たちは殺したくない! 殺されたくない! Do not kill!

安保関連3文書は憲法違反だ!

沖縄を戦場に巻き込むミサイル、弾薬庫いらない!

島々各地の空港・港湾を軍事利用するな!

軍拡増税やめて暮らしを守れ!

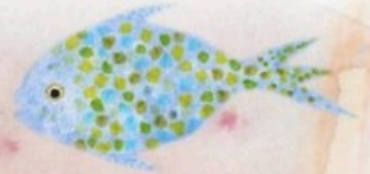
国・県・市町村は中国との平和外交に尽くせ!

各自想いのこもった
プラカードを
ご持参ください。
中国語でも
英語でも……!

主催: 島々を戦場にするな! 沖縄を平和発信の場に! 2.26緊急集会実行委員会
実行委員長: 具志堅隆松 問合せ: 新垣邦雄090(2716)6686



呼びかけ文



沖縄は人間が住んでいる島です。

沖縄の島々にミサイルを持ち込み戦争の準備をすることは断じて許しません。

「沖縄戦の地獄を子孫に味わわせない」。

戦争体験者の言葉はウチナーンチュの魂の叫びです。

しかし今、政府は敵基地を攻撃し、場合によっては先制攻撃が可能な政策に舵を切りました。沖縄・奄美にはミサイル基地と弾薬庫がさらに増える計画ですが、このミサイル戦争を前提にした作戦計画に、住民の生命、財産を守る観点はありません。

沖縄は日本の防波堤になることも、他国への攻撃基地となることを拒否します。声をあげましょう！沖縄は二度と戦争の被害者にも加害者にもならない。

日米両政府は沖縄の「ミサイル要塞化」をただちに中止し、

「戦争回避」「軍縮」を台湾、中国と話し合うことを要求します。

過去の戦争をなくすことはできないが、未来の戦争は阻止できる。阻止の原動力は人の心だ。地上戦を体験しているのは沖縄だけだから県民は頑張らなければならない。知事を先頭に頑張ってもらいたい。
(垣花豊順さん 89歳) 1933.7.3生



戦争したくないんだ



私は南洋のロタ島で戦争を体験したが、戦争前学校に兵士が来るようになって嫌な気持ちを抱きました。軍艦からの砲弾が島中を襲い、機銃掃射の雨が降り、洞窟に隠れて九死に一生を得ました。これ以上戦争はやめなさい！と大声で訴えたい。みんなで集まって、励ましあって、頑張りましょう！
(仲井間小夜子さん 94歳) 1928.4.10生



“忘れるな琉球の心”
“武力使わず自然を愛す”
“争うよりも愛しなさい”
有名な沖縄の歌手の歌詞です。若者とシニア世代が一つになって“大きな大きな愛のエネルギーを作り出したい”その想いでいっぱいです。前例にない集会になることだと思います。どうぞ若者の皆さんも参加して、1つになりましょう。
(平良友里奈)



沖縄を基地の島ではなく、世界平和の中心地に！愛と笑顔でいっぱいの沖縄にしていきましょう！！老若男女の沖縄県民みんなの力で！
(神谷美由希)



共に生きよう

